



## 2008ITUトライアスロンワールドカップ石垣島大会レース直前情報2 日本人初の石垣島制覇を目指す

### 北京に向け、10名の日本ナショナルチームが石垣島に集結

4月13日(日)に行われるNTTトライアスロンジャパンカップ第1戦・ITUワールドカップ石垣島大会に向け、前日となる12日(土)に沖縄県石垣市の大濱信泉記念館で、日本ナショナルチームによる記者発表が行われた。司会は山本光宏JTU事業広報委員会副委員長。

出席した選手は女子が井出樹里(トーンシパーナースTeam Ken's)、上田藍(シャクリー・グリーンタワー・稲毛インター)、庭田清美(アシックス・ザバス)、関根明子(NTT東日本・NTT西日本)、忽那静香(トーンシパーナースTeam Ken's)、古谷あかね(トヨタ車体)、大松沙央里(トヨタ車体)、男子が田山寛豪(チームテイケイ)、山本良介(トヨタ車体)、細田雄一(ウイダー)の10名。そのほか、山根英紀JTU強化本部マネージャーが参加。

まず最初に、各選手から翌日開催の石垣島大会に向けた抱負と北京オリンピックに向けた意気込みが語られたあと、山本JTU事業広報委員会副委員長より、石垣島大会を含めた北京オリンピック日本代表選手決定までの選考の流れが説明された。

続いて山根JTU強化本部マネージャーから、現在日本に設けられている北京オリンピック出場枠についての補足があり、「女子が最大枠である3名を確保しているのに対し、男子には1名のみ。その枠を国内の選手同士で競うのではなく、今年5月のASTCアジア選手権グアンズー大会(中国)等で



会見に出席した山本JTU事業広報委員会副委員長(左)と10名の日本ナショナルチームメンバー

井出 樹里  
トーンシパーナースTeam Ken's



私にとって、石垣島大会に出場するのは今回が初めて。小さいころから水泳を続けて夢見ていたオリンピック出場が、トライアスロンに出合えたことで夢から目標にすることができた。明日は、その喜びと感謝の気持ちを込めて走りたいと思う。

田山 寛豪  
チームテイケイ



「夢見ることはできること」。明日のレースは北京オリンピックに向けて、何か大きなものを掴めるレースにしたいと思っている。昨年のワールドカップ・エイラート大会では優勝することができたが、目標はオリンピック。今回は北京につなぐ一戦にしたい。

JTU Official Sponsors & Official Partners



P.1/P.2

良い結果を残し、日本選手が一丸となって最大3名である出場枠の拡大を目指すことが重要である」と話した。

ナショナルチームのなかでも庭田、関根の両選手にとって、今年は3度目のオリンピック出場をかけた年となることを受け、互いに「いま出せるベストパフォーマンスを見せられるレースにしたい」とベテランの気合いを見せた。

12日(土)現在、石垣島大会には昨日の記者発表でも意気込みを語ったサイモン・ウィットフィールド(カナダ)やニコラ・スピリグ(スイス)のほか、世界各国から95名が出場予定。日本選手はナショナルチーム10名に加え、若手の田中敬子(NTT東日本/NTT西日本/スカイタワー-58)や、アテネオリンピック代表のベテラン西内洋行(西京味噌)など6名の選手が参加。すべての選手にとって、負けられないレースとなっている。

明日のスタート時刻はITUワールドカップ女子が午後1時、男子が午後3時45分。また、同時開催の2008石垣島トライアスロン大会は午前8時からウェーブスタートの予定。

なお北京オリンピックには5月3日(土)のASTCアジア選手権グアンズー大会(中国)に優勝、または6月8日(日)のITU世界選手権バンクーバー大会(カナダ)で3位に入れば出場決定となる。そのほかの出場選手たちは明日の石垣島大会を含めたITUワールドカップ、そのほかのITUコンチネンタルカップでポイントを重ねるオリンピック出場ポイントの順で、出場が決定する。各国の最大出場選手枠は3名まで。詳細は、JTU公式HP「web JTU Magazine (<http://www.jtu.or.jp>)」にも掲載している。



戦いに向けた意気込みを見せる日本ナショナルチームのメンバー

#### 上田 藍

シャクリー・グリーンタワー・稲毛ITC



今年は、これからアジア戦や世界戦など重要な大会控えているので、明日の石垣島大会は、それに向けた課題を発見できるレースにしたい。そのなかで良い結果が出せれば自信になるし、何より、挑戦させてもらうことに意味があると思う。声援を応援を力に変えて頑張りたい。

#### 山本 良介

トヨタ車体



去年の石垣島大会で良い結果を残せたことで、日本ナショナルチームに入ることができた。今年は年明けからこれまで、明日に向けた準備を進めてきたので、自分自身も結果がどうなるのか、とても楽しみにしている。男子も女子以上に楽しみにしてもらいたい。

#### JTU Official Sponsors & Official Partners

